

ながえ孝子



こんなことをやりました
3年間の主な実績

1 小中学校の耐震化

震災後、全国平均に比べて遅れていた公立小中学校の耐震化工事を進めました。学校は避難所となるので、地域の皆さんと子どもたちの命を守る為、通常松山市が工事経費の2 / 3を負担しなければならないところを、国が93%負担する特例を実現し、耐震化率を81.3%に引き上げました。100%目指して更に頑張ります。

自治体名	耐震化率
松山市	81.3%
今治市	65.0%
宇和島市	53.5%
新居浜市	92.1%
愛媛県	71.7%
全国平均	84.8%

2 「子どもたちの未来を守る女性議員ネットワーク」での被災地の子ども支援



議員に一人一人声をかけネットワークを立ち上げ、被災地の子ども支援を行っています。「子どもふっこう会議」を開き、専門家にも入って頂き「提言」をまとめ、被災地の子ども支援の財源を確保しました。福島の子どもの健康を見守り続ける医療体制の整備などです。エネルギー問題でも「2030年代に原子力ゼロ」を、党の指針に盛り込みました。

3 がんばろう中小企業・商店応援

ながえ自身が商店街の出身ですから、憲章（中小企業憲章）を作り、中小企業支援に力をそそぎました。また、商店街にとっては駐車場の確保が大きな問題です。二番町の旧香川銀行と三越駐車場跡地を新たな商店街駐車場とする工事に、国から商店街振興のための補助金を送り支援します。今度は、ラフォーレ跡地の再生支援で、中心市街地の活性化に力を尽くします。



profile

ながえ孝子

1960年 松山市生まれ。

東雲小学校・御幸中学校（現 東中学校）松山東高等学校 神戸大学法学部 卒業

1983年 南海放送入社。『もぎたてテレビ』パーソナリティなどを務める。

2008年9月南海放送報道技術本部局次長で退職。

2009年8月衆議院選挙で当選。

2児（娘25歳、息子24歳）の母親でもある。

